

情報セキュリティポリシー

(一財) 日本建設情報総合センター

情報セキュリティポリシー

平成 16 年 10 月 28 日
一般財団法人日本建設情報総合センター

1. 目的

当財団は建設分野の情報化に貢献するために、建設情報システムの調査研究、建設情報の提供を行うことにより、国民生活の高度化及び経済の活性化に貢献することを使命としている。

そのため、情報セキュリティを最重要事項と位置づけ、これに適切に対処していくため、法令の遵守、契約事項の遵守はもちろん、就業規則、入館規則などの職員行動の基本規定を遵守し、情報システムの破壊を防ぎ、データの正確さを保持し、DBを保全し、社内情報の漏洩を防ぐ。これに必要な基本事項を本ポリシーに定め実行のための活動を行う。

2. 遵守事項

業務を遂行するにあたって、法令遵守・契約事項の遵守を行う。

2.1 法令等の遵守

事業を実施するにあたって、情報セキュリティに関わる法令、その他の規程を遵守する。

2.2 契約上の義務の遵守

顧客との契約書上に記載される守秘事項等を遵守する。

3. 情報資産の保護

当財団の情報資産を不正アクセス、漏洩等の脅威から保護するために、適切な措置を講じ、それぞれの業務に応じて適切に管理する。

4. 情報セキュリティの体系

本ポリシーのもとに、「情報セキュリティ標準」、「情報セキュリティ手順書」を策定する。

5. 組織体制

理事長を最高責任者とし、その下に情報セキュリティに関する統括組織として、「情報セキュリティ対策本部」を設置し、情報資産のセキュリティ対策の推進を図る。

6. 教育

役員、職員等（協力会社社員を含む）に対する情報セキュリティに関する教育を継続的に実施する。

7. 監査

本ポリシーに関する遵守状況について、定期的に点検・監査を実施し、必要に応じた適切な是正措置を講ずることにより、情報セキュリティの確保に努める。

8. セキュリティマネジメント

技術の進歩、業務環境の変化を考慮しつつ、監査結果を踏まえ、継続的に情報セキュリティポリシーの見直しを実施し、情報セキュリティの維持及び品質の向上を図る。

(附則)

このセキュリティポリシーは、平成 24 年 4 月 1 日から適用する。